

世界を知る

2023.10.20

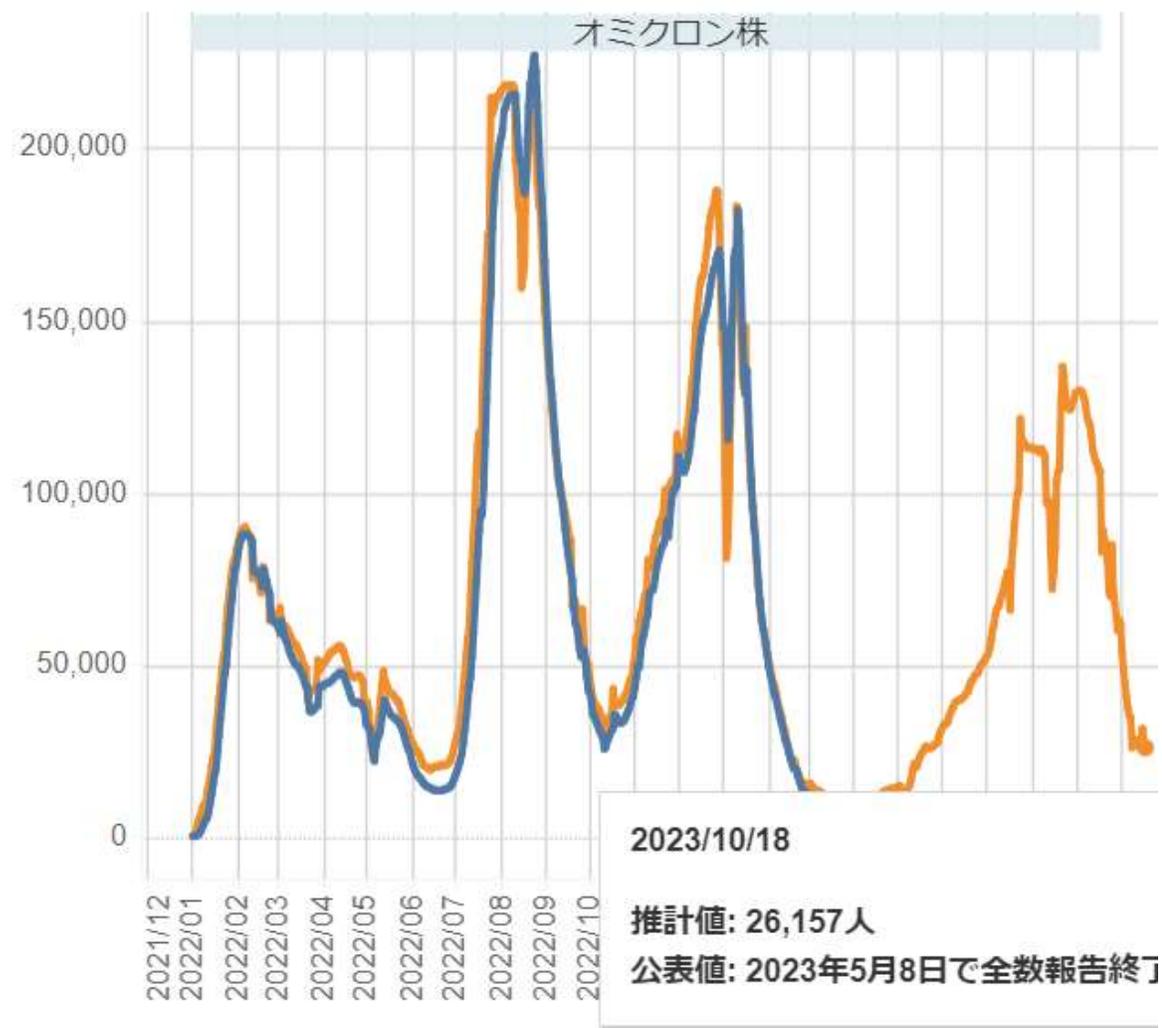
# 新型コロナ患者数推移【全国】

2022/01/01

2023/10/



■ 公表値 ■ 推計値



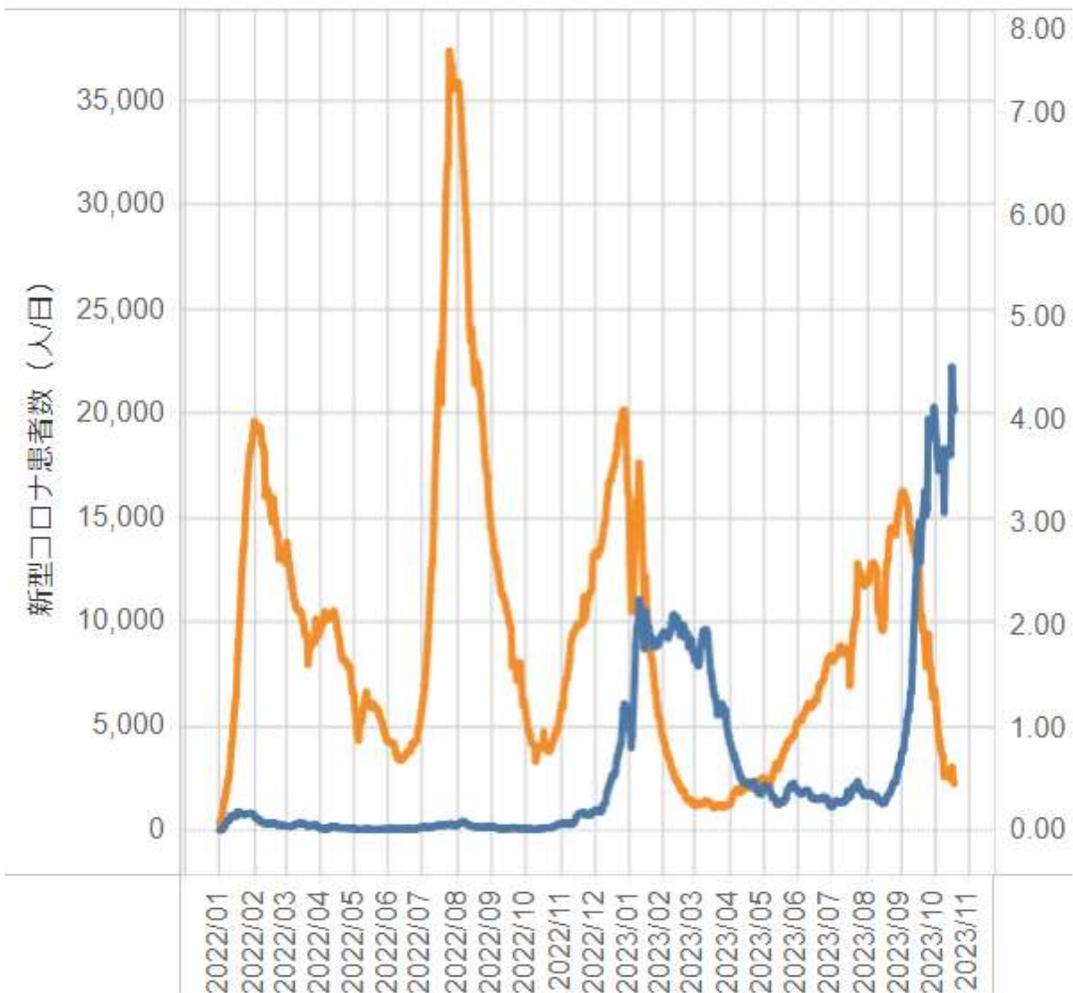
# 新型コロナと季節性インフルエンザの患者数推移(ね合わせ) (東京)

2022/01/01

202



■ 新型コロナ推計値 (東京) ■ 季節性インフルエンザ推計値 (東京)



# 先週話題になった薬剤の不足

- 解熱剤や咳止め去痰剤といった薬が不足している
- 原因はジェネリック製品
- 現在ジェネリック製品は通常の2/3にとどまっている
- 2020年のメーカーの不正による業務停止命令が影響



- 過度な文書主義が悪影響
- 医療費増加を抑えるための薬価改定
- 中小の製薬会社の経営に大きな負担

# 根本を見直さないとダメだが

- 厚労省は新たな経済政策の1つとして医薬品の増産に応じたメーカーに支援を行うと発表



- 医薬品承認の申請資料に原薬や製剤の製造方法に関する細かな内容を記載＞厚労省が一字一句検証
- 国際的に厳しすぎる＞厚労省は国民の安全のため
- 薬価改定によりジェネリック薬は先行品の50%以下に設定
- ジェネリック製薬会社にとっては収入を上げにくい

時間が経つと忘れてしまう

# 外環道の陥没問題

- 調布の住宅地で起こった陥没問題
- 買取りを進める公団
- 補償額が個別交渉
- 被害を受けても範囲外では補償なし
- 工事の騒音振動問題
- 住民の分断へ

## 思い出の我が家 大穴が奪った

### 調布陥没事故3年

閑静な住宅街に、急に開いた大穴。だった。騒ぎは、深きほど。原因は地下深くで進んでいたトンネル工事だった。世間を驚かせた陥没事故から1年3ヶ月、東京都調布市の現場ではいま、重機が大きな音を立て、家々の解体が急ピッチで進む。穴は閉じられたが、住民の苦しみは続いている。

（平山世園）



市道が陥没した場所。近くでは家々の解体が進んでいる。11日、東京新聞刊

### 住宅買い取り補償で住民分断 健康被害も



### 調布以外でも起きうる

陥没を起こした工事は、地表から40m以上深い「大深度地下」を利用する事業だった。公共目的なら国などの認可で、地上の地権者の同意や用地交渉なしに使用できるというもので、リニア中央新幹線も利用する。

トンネル工学が専門の谷本親伯・大阪大名音教授は「陥没は地質調査の不徹底と施工ミスが根底にある。同じような地質で同じ工法を使い続けられれば、調布以外でも同様の事故が起きる可能性は高い」と指摘する。

近田真代さん(70)は自宅の庭のサクラが大好きだった。長女が生まれた際に植えた木は毎春、子どもたちの成長を周囲の花で見守ってくれた。2階建ての戸建てを新築したのは18年前。退職金をはたき、庭のすまかにするつもりだった。

3年前に起きた調布の陥没。3年経った今も、近田さんの自宅は、トンネルの真上にあつた。掘削機が前月、近くの地下約50mを通過していた。「穴を離れたくなかつた。だが、またいつ何が起きるか分からない」。今年4月、東京都世田谷区に引っ越した。家の



3年前に起きた調布の陥没。3年経った今も、近田さんの自宅は、トンネルの真上にあつた。掘削機が前月、近くの地下約50mを通過していた。

「穴を離れたくなかつた。だが、またいつ何が起きるか分からない」。今年4月、東京都世田谷区に引っ越した。家の

調布陥没事故をめぐる主な動き

2020年9月	トンネル掘削機が陥没事故現場近くの地下を通過
10月	調布市が陥没現場をめぐり、調布市と公団が工事と陥没の原因をめぐり協議
12月	調布市が陥没現場をめぐり、調布市と公団が工事と陥没の原因をめぐり協議
2022年2月	調布市が陥没現場をめぐり、調布市と公団が工事と陥没の原因をめぐり協議
2023年7月	調布市が陥没現場をめぐり、調布市と公団が工事と陥没の原因をめぐり協議
8月	調布市が陥没現場をめぐり、調布市と公団が工事と陥没の原因をめぐり協議
10月	調布市が陥没現場をめぐり、調布市と公団が工事と陥没の原因をめぐり協議

### 住民「街壊した」

トンネル直上にある30坪の1つだった近田さん宅は買取り対象だった。が、わずか30坪でいるために対象外となった。家も、補償額が個別交渉というところもあり、隣近所で疑心暗鬼が広がり、地域の分断を生んだ。

70代の女性は、トンネル直上ではないとして「対象外」と断られた。事故後徐々に現況と疎遠を失い、カレシのにおいも分からなくなった。健康被害を訴え、引っ越しを余儀なくされた。新たな家の購入にあたり、同居する息子に「重ロインを背負わせてしまった。調布の家を売りに出したが、いままも買手

# また陥没穴？ 東日本高速がこっそり修復 近くで外環道トンネル工事 調布のサイクリング道路に6カ所

2023年10月16日 18時26分

東京外郭環状道路（外環道）の地下トンネル建設工事を巡り、東日本高速道路は、掘削済み区間の地上付近を通る「野川サイクリング道路」に計6つの穴が見つかったとして、道路を管理する東京都狛江市に無断で修復していたことを本紙の取材に明らかにした。東日本高速は掘削が原因で穴ができた可能性は低いとしながら「安全第一で応急処置をした」と釈明。調布市内で発生した陥没事故から18日<sup>いんぱい</sup>で3年となるのを前に、地元住民からは「隠蔽体質が露呈した」と不信の声が上がる。（岡本太、梅野光春）

◆市議の情報提供で確認、管理者の狛江市に無断で補修



㊦10月に見つかった2カ所の穴（東日本高速提供） ㊦野川に沿って走るサイクリング道路（左側）

- 新たに8月に1か所、9月に3か所、10月に2か所の穴が見つかる
- 5～10cm、深さ20cm程度の穴
- すぐに公団が修理
- これを報告していなかった
- 原因は不明

# 埼玉県児童虐待条例案

# 埼玉県民が怒った！「留守番禁止」条例案、異例の取り下げへ 何が問題だったのか

2023年10月11日 06時00分

埼玉県の自民党県議団が県議会に提出した県虐待禁止条例改正案は10日、県民からの猛反発を受け、わずか7日で異例の取り下げとなった。ただ、県議団の田村琢実団長が記者会見で「説明不足が原因」として内容に問題がないかのような発言をした点に「ずれがある」と指摘する声も上がった。

「とんでもないと思っていたので、取り下げは当然」。10日午後、さいたま市内でランニングしていた市内の無職男性（72）はピシャリと言った。小学2年生の孫がいる。「ただでさえ少子化なのに、これではますます子どもを持たない人が増える。（子育て支援を）しっかり考え直してほしい」と苦言を呈した。

## ◆「私たちに死ねというのか」という声も

小3以下の子どもだけの留守番や外出が「虐待」に当たるとした改正案の内容が明らかになったのは4日の本会議。6日には委員会で他会派の反対や懸念を押し切って可決され、13日の本会議で採決予定だった。

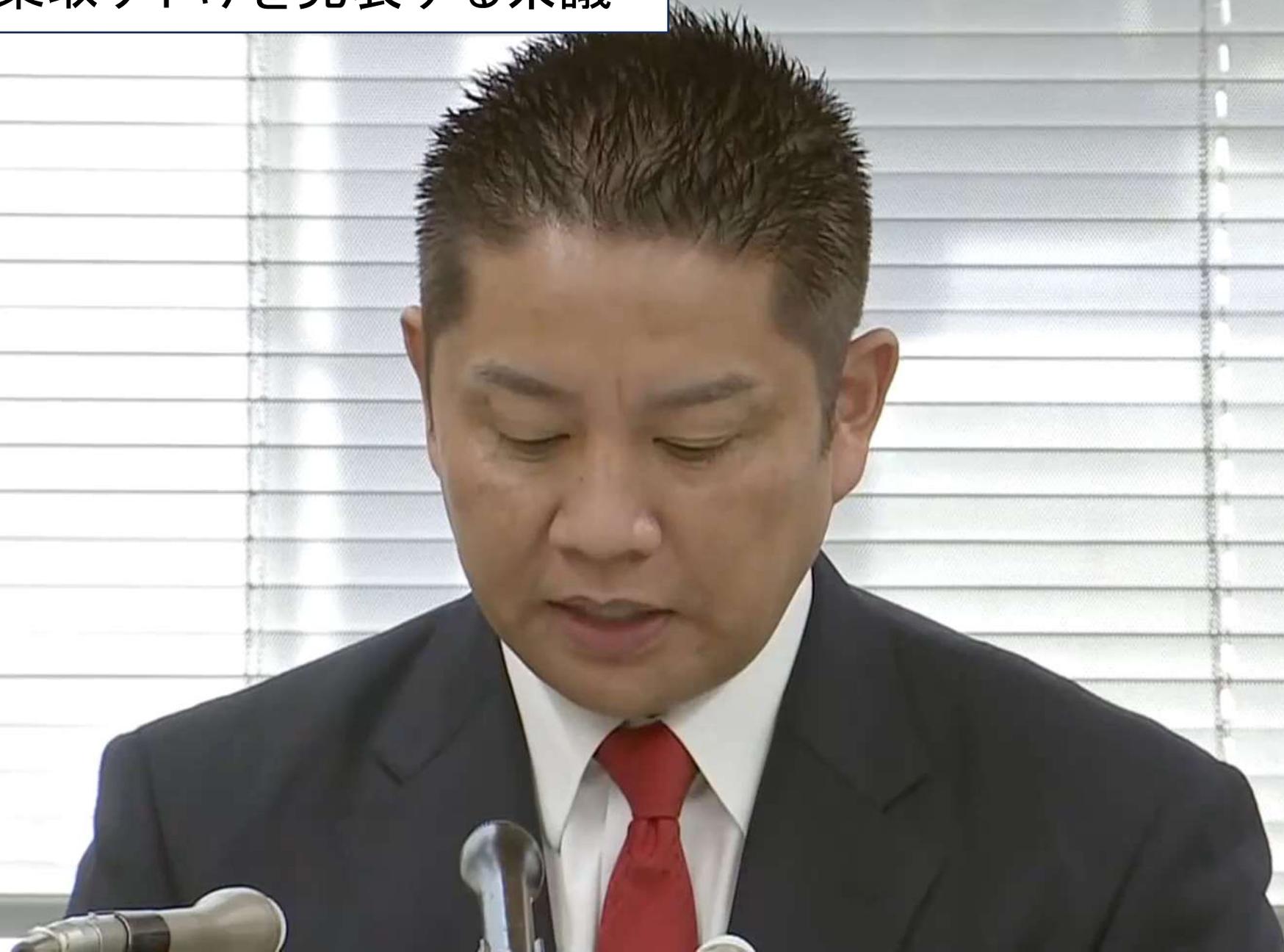


改正案の取り下げが決まる前、廃案を求め署名への協力を求めたさいたま市PTA協議会のメンバーら＝JR浦和駅前で

# 児童虐待防止条例

- 埼玉県議会で虐待禁止条例審議
- 13日の議会で賛成多数で成立の予定だった
- 内容に関してSNSに多くの情報が流れた
- この情報を受けて県知事に批判のメール殺到
- 反対の署名も集まる

# 条例案取り下げを発表する県議



## 埼玉県の自民党県議団が提出した「虐待禁止条例改正案」で、何が「虐待」となるのか？

### 虐待

- 子どもだけで公園で遊ばせる
- 子どもだけでおつかいに行かせる
- 高校生のきょうだいに子どもを預けて外出する



### 虐待ではない

- 子どもを室内に置いて玄関の外で宅配便を受け取る

子どもは小学生以下。現議会の質疑や取材を基に作成。例外のケースもある。

# この条例案が提出された背景

- パチンコや買い物時に車内に放置されて子どもが死亡するケースが増えている
- 公園の遊具での事故等も多発
- 共に保護者がしっかり管理していれば防止できた
- 虐待を受けて児童相談所が対応できない例も増加
- 子どもの生活環境が十分でなくなっている



- これらをなくすためには条例を作る必要がある



自民党県議団 50名 うち女性3名  
公明党県議団 9名 うち女性1名

女性議員の数が少ないが、女性がいたにもかかわらずなぜこの条例が議会に提出されたのか



# 現在国会でもあまり取り上げられない

- 国連が定めた「子どもの権利条約」
- これを基に考えていけばこうも酷い状況にはならなかったのではないか
- もっと多くの人に関心を持ってほしいものである



# 今回の動きから

- 自民党松野官房長官
- > 県議会で判断いただくべきものであり、コメントは差し控える
- こども担当大臣 加藤鮎子氏
- > 県議会で議論されている最中なので、コメントは差し控える。本会議までには時間がある中、いろいろな声が上がっていることも承知している

自民党本体がまるで  
知らなかったのか



- 問題になっている旧統一教会系の考えにも似る
- 埼玉県内自民党国会議員5人が応援を受けていた

# 中国 一带一路政策

# 中国は「一帯一路」政策の国際会議開催

習主席、中国経済切り離しへの反対表明  
「一帯一路」を自賛

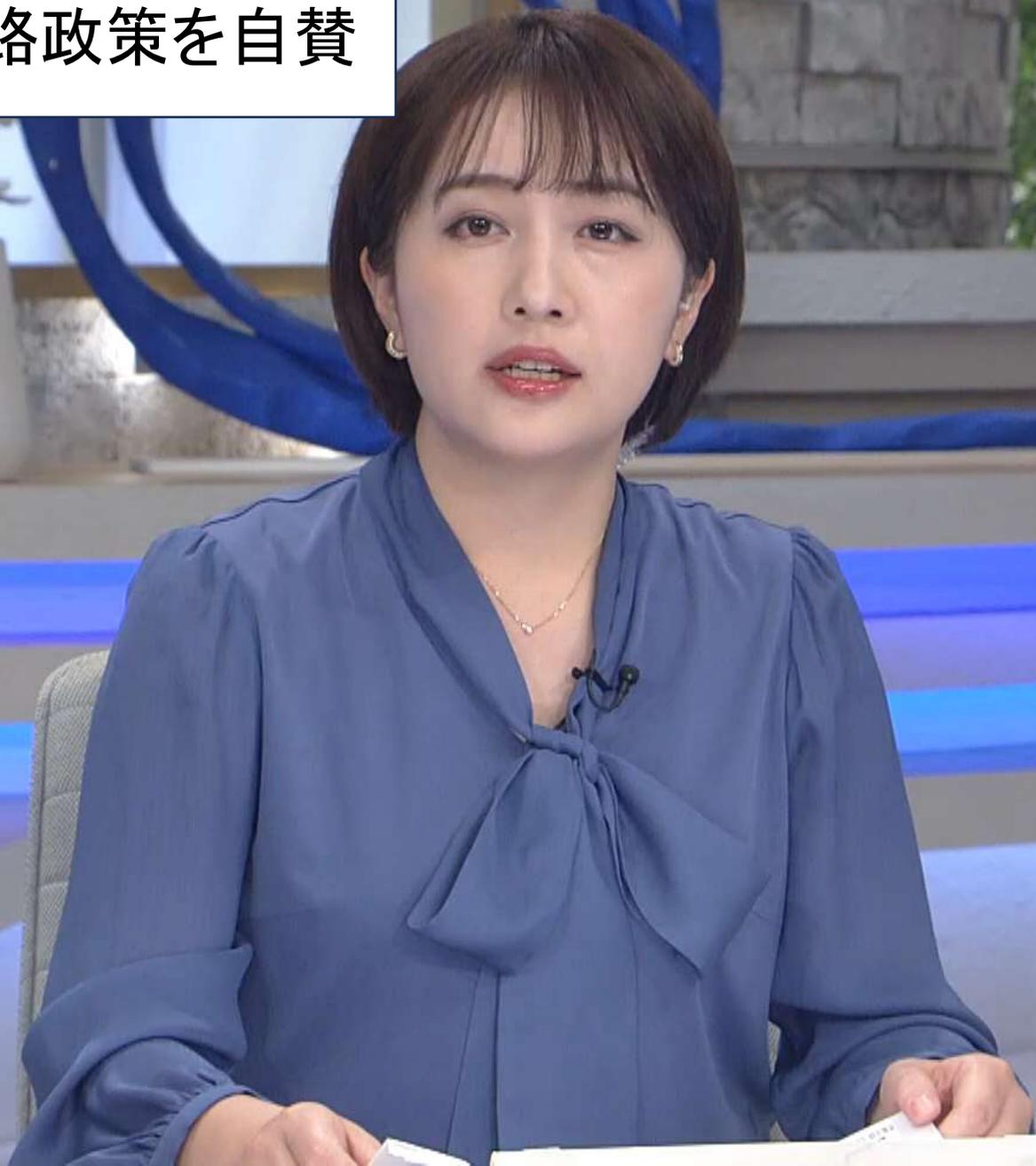
Laurie Chen、Yew Lun Tian

2023年10月19日 午前 12:55 GMT+9 · 10時間前更新



- 習近平が10年前に構想した計画
- 10年を記念して開催
- 130か国以上を招待
- 参加した国の元首は前回の2/3であった
- 周主席は「青写真は現実のものになった」と自画自賛

周主席は一帶一路政策を自賛



# 周主席の演説内容

- 欧米を意識した内容
- われわれは一方的な制裁、経済的威圧、デカップリング、サプライチェーン（供給網）の混乱に反対する
- 他国の発展を脅威と見なし、経済的相互依存をリスクと見なすならば、われわれの生活は良くなり、発展は速まらないだろう
- グリーンインフラ、エネルギー、交通における協力の深化」と「人工知能（AI）ガバナンスのためのグローバルイニシアチブの推進を約束

# 今回のポイントは

- 「一帯一路」プロジェクトを支援するための準備金
- 中国開発銀行と中国輸出入銀行がそれぞれ480億ドル
- シルクロード基金に110億ドル



- 潤沢な資金を用意してグローバルサウスの支援を表明した
- しかし、「債務の罠」を危険視することも多くなっている
- それに対応するために量より質を強調 **高いコストパフォーマンス**
- 5G技術の利用 原子力発電所 などの輸出

# もう一つのポイント

- ロシアのプーチン大統領の参加
- プーチン大統領にとってウクライナ侵攻後の国際社会への顔出しは2回目
- このタイミングでの訪中は孤立化するプーチン氏を友人であると世界にアピールするためか
- 豪華な晩餐会を開催
- 首脳会議も開催している
- アフガニスタンのタリバン政権の首脳も招待

# 中露首脳会談が開かれる





周氏の余裕ある態度に注目

プーチン氏は中国に頼らざるを得ない

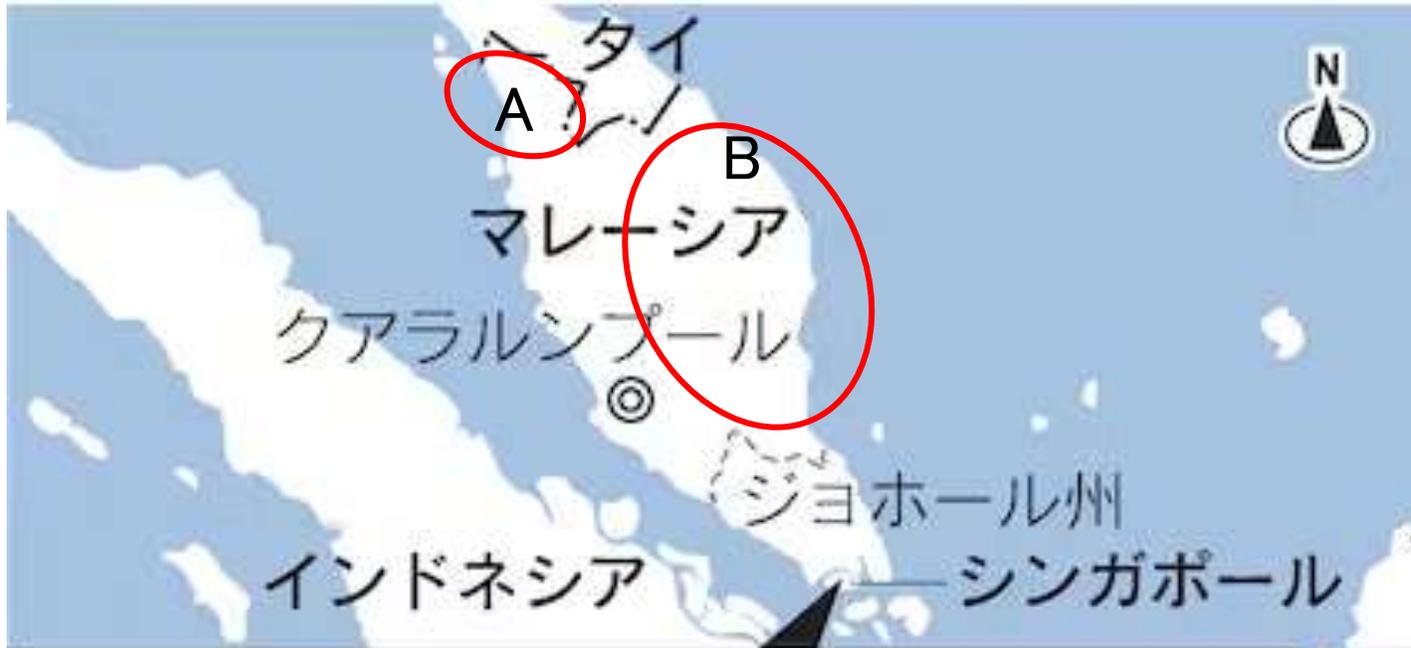
アメリカという共通の敵に対してどう動くかを話し合ったか

ウクライナ情勢にはどう影響するか

# マレーシア 国土開発計画

- 2006年 イスカンダル計画を発表
- ジョホール州の開発計画
- 医療・教育など新たな産業育成による雇用創出、居住区や観光資源の整備
- 周辺地域にも配慮した、バランスのとれた開発
- 計画の実行に必要な資金や技術は中国の「一帯一路」政策に依存する
- 2025年には大きな結果を実現できる

フォレストシティーはシンガポールの対岸



- イスカンダル計画は最も期待の大きなもの
  - 国際経済都市シンガポールに隣接した地域
  - マレーシアはイスカンダル計画以外にも開発計画を進行中
  - A北部回廊経済地域
  - B東海岸経済地域
  - Cサバ開発回廊
  - Dサラクワ再生可能エネルギー回廊
- ↓
- マレーシア国内の経済格差を解消するための方策として

# マレーシア フォレストシティ



- 中国が2014年からジョホール州に建設中
- 碧桂園が担当
- 1000億ドルの投資
- 4つの人工島で1740haの土地に70万人が住む

# マレーシア タンガベイ



- 中国がジョホール州に建設中
- グリーンランドグループが担当
- シンガポールをしのぐ国際都市建設
- シンガポール間に高速鉄道建設
- 180億ドルの投資

# イスカンダル開発の実績及び目標数値

2025年までの累積  
投資額目標は  
3,830億リンギを  
上回る見通し  
(約10兆3,410億円)

※1リンギ=27円で計算





マンション  
学校  
ショッピング  
センター  
ゴルフ場  
スポーツ施設  
などを建設



マレーシア・イスカンダル計画の最大プロジェクト、中国主導の「フォレスト・シティ（中国名：森林都市）」。**中国・華人100万人をマレーシアに移民させる**一帯一路計画の模範プロジェクトだ。

# フォレストシティの現状

- 2020年までの転居者 500人
- その後現在までに数千人
- > 計画人口の5%にも満たない
- 原因は中国系の人ที่ไม่来ない



- 習近平が海外支出5万ドル/年以下に制限した
- フォレストシティのマンション価格 114万ドル
- ジョホールバルの同規模のマンション価格 14万ドル

# 進まない計画

- 2023年8月の段階で全計画の15%しか完成していないという  
現在オーストラリア  
企業に売却を  
考えていると
- 計画が完成する  
のだろうか
- 債務問題も



# 中国の対外政策の今後は

- 中国はアメリカを抜いて世界一の実力国になりたい
- その為にグローバルサウスを巻き込んで大経済圏を建設
- その為の一帯一路政策
- 中国の独自の社会主義を押し通す
- 中国の影響力を強めることに全力を挙げる
- 中国が幸せになれば世界も幸せになる



- 習近平体制が安定持続すすれば実現可能なこと

ガザ・イスラエル問題の続き

# この一週間でさらに進展

- イスラエルはガザ地区北部の住民に対して南部への避難を指示
- イスラエル軍は地上戦に備えて境界付近に軍隊結集
- ガザ地域全体に向けての空爆は続行
- 理由はハマスの戦闘員を壊滅するため
- しかし一般市民の多くも犠牲になっている
- これに対して国際的にも非難が高まる
- 擁護派のアメリカも苦しい状況である

# 大きな変化につながるのか

ハマス最高司令官を爆殺 イスラエルとハマス双方確認

10/18(水) 14:19 配信

🗨️ 1997



AP



ガザ、パレスチナ自治区、10月18日 (AP) — イスラエル陸軍は10月17日、パレスチナ自治区のガザを実効支配するイスラム組織ハマスの軍事部門最高司令官を殺害したと主張する映像を公開した。

イスラエル国防軍は声明で、同国戦闘機がハマス軍事部門のアイマン・ノファル最高司令官を殺害したと発表した。

ハマスの軍事部門アル・カッサム旅団も、ガザのブレイジ難民キャンプに対するイスラエルの爆撃で、ノファル氏が死亡したことを確認した。

ノファル氏は、これまでにガザ地区に対するイスラエルの空爆で死亡した最高位の過激派で、ガザ地区中央部におけるハマスの過激派活動責任者であり、同地区におけるハマス、イスラム聖戦やその他の過激派を調整する同グループの「共同作戦室」の創設に関与していた。

住民によると、イスラエル軍の空爆でブロック全体が灰燼(かいじん)に帰し、数10人の死傷者が出たという。

- イスラエルの攻撃が効果的だった
- ハマス最高司令官アイマン・ノファル氏を殺害
- 指示系統に大きな影響が出るか

# ハマスが人質の映像を公開



# そんな中でハマスが動画公開

- 今回の攻撃の特徴は一般市民の人質を取ったこと
- 外国籍の市民も含まれている
- ハマスとしては「人間の盾」として利用しようとする
- 動画から人質には人道的配慮をしていると強調か
- 見つかった手引書によると電気ショックなどを行ったたり、場合によっては殺害しても良いとなっている
- 現状ではイスラエルが拘束している同胞600人との交換を示唆しているようである

# アメリカも苦慮している

- イスラエルを支持しているアメリカとしても苦慮
- 来年の大統領選挙にも影響
- >ウクライナ問題 イスラエル問題 =資金問題:議会停滞
- ブリンケン国務長官が2度目の訪問
- >中国に仲介をしてもらいたいと示唆
- バイデン大統領も自らイスラエルに
- エジプトやヨルダンの首脳とも協議して收拾を図る
- そんな時に起こった病院爆破事件



ガザ市内の病院が攻撃され500人近い犠牲者



# アラブ諸国で反イスラエルデモ激化



# 国連安全保障理事会の決議

- 今回のハマスによるイスラエルへの攻撃に対して
- 10月16日 議長国ブラジルが2つの決議案を提示
- ロシア案 ハマスが拘束する人質の解放 即時停戦
  - 加害者は明記せず
- ブラジル案 ハマスが拘束する人質の解放 即時停戦
  - 加害者はハマスと明記
- ロシア案はロシア、中国、UAE、ガボン、モザンビークが賛成
- 米国と英国、フランス、日本が反対 残りは棄権

安保理 ロシア決議案を否決

NEWS



# 安保理 ガザ戦闘中断決議案否決

- ロシアが提出した決議案は否決された
- 持ち越されていたブラジルの決議案の採択がなされた
- 日本をはじめとした12か国が賛成した
- イギリス・ロシアは棄権した
- しかしアメリカが拒否権を使って否決される
- 理由はイスラエルの自衛権が記載されていなかったから
- ロシアは「今回の空爆による被害は多くの参加国が問題を先延ばしにしてきたツケだ」と批判

# 避難民が集まるガザのエジプト側検問所で

10/17 (火)



# イスラエルは地上戦を準備

- 13日からイスラエルはガザ北部の110万人の住民に南に避難せよと警告
- 24時間の期限を切りながら地上戦の準備を進める
- アメリカはエジプト側の検問所の開放を画策
- ブリンケン国務長官は再度イスラエルに訪問
- バイデン大統領が続いて訪問した 周辺国訪問は中止
- バイデン大統領はイスラエルの攻撃を人道面から批判 >イスラエルの被害は十分理解した上での発言

# バイデン大統領がネタニヤフ首相と会談



# 地上戦を示唆する演説



# 日本はどうしているのか

- 岸田首相もアラブ諸国の首脳と電話会談
- > サウジアラビア ヨルダン カタール UAE
- イスラエル・パレスチナ情勢を深刻な懸念を持つ
- 市民への攻撃や誘拐は正当化しえないとの見解
- 病院爆破には強い憤りを感じる
- 事態の早期解決に協力を
- サウジアラビア 人道支援の強化
- カタール 事態の沈静化や人質の早期解放に向けた外交努力

# 今後どうなるのか

- 病院爆破に関しては双方が非難している
- バイデン大統領が来訪するという時にイスラエルが攻撃するというリスクを冒すか？
- とにかく多くの犠牲者を出している中でさらなる攻撃が可能なのか
- イスラエルが強行すれば国際世論は反イスラエル・反アメリカの姿勢を強化することに
- 仲介者を立てて沈静化を図る方向を探っているのでは

# 衝突は何回も起きていた

- ハマスが政権を取ってからイスラエルはガザ地区の封じ込めを強化
- 電力や水道などのインフラを制限する
- それに対してハマスは対抗措置を展開
- 現在まで5回の衝突が発生した(今回含む)

パレスチナ住民の  
不満増大

	2008~09年	2012年	2014年	2021年	今回
イスラエル側の死者	10人	5人	71人	13人	1200人以上
ハマスが発射したロケット弾数	780発/23日	1500発/8日	4560発/50日	4340発/11日	5000発/20分

- 今回が突出していることが分かる

# 今回なぜ突出した行動に出たのか

- ガザの窮状
- 16年間ガザは封鎖されて十分な生活ができない
  - > 住民の不満が鬱積している
- 緊張の高まり
  - > ヨルダン川西岸地区でも衝突による死者が増加
- イスラエルとアラブ諸国の接近
- 2020年 アラブ首長国連邦とイスラエル国交樹立
- 現在サウジアラビアとの国交樹立に向けて交渉中

# イスラエルとアラブ世界の関係



打倒イスラエル  
パレスチナにイスラム国家樹立



イラン

イランはパレスチナを支援している

今年に入ってイランとサウジアラビアが接近>中国が仲介

しかし、サウジアラビアとイスラエルが国交回復したら自分たちが忘れ去られるという恐れ



サウジアラビア



対立

パレスチナ

「裏切りだ」

新たに  
国交樹立



イスラエル

仲介



米国

仲介

UAE アラブ 首長国連邦	バーレーン



エジプト  
(1979年に  
イスラエル  
と国交樹立)



ヨルダン  
(1994年に  
イスラエル  
と国交樹立)

パレスチナ  
ヨルダン川西岸

PLO

ガザ

ハマス

# 今回の問題点

- ハマスが一般人も攻撃対象にしたこと
- 死傷者の中に子どもが含まれていることは問題
- 多国籍の一般人を人質として連れ去ったこと



- イスラエルは「全面戦争」として攻撃準備をする



- 一般人が巻き込まれていることに対してどう対処する
- 国際社会はどう動くのか

# 今回の問題点

- 一般的にハマスを批判している論調が多い
- しかしそこまで追い込んだ原因を考える必要あり
- イスラエルの建国から現在までの政治姿勢を再考すべきだろう
- ユダヤ人も迫害を受けた民族ではあるがそのユダヤ人がアラブ人を迫害しているという事実
- ガザ地区の和平を実現するためにやるべきこと
- 一般市民の生活向上を行う必要がある

# 今回の件で印象に残った言葉

- 先日イスラエルからの中継を見ていて印象に残った言葉がある > 日本の記者が来たということから
- イスラエルに住む男性
- 今回のハマスの攻撃で家族を失う
- ここでハマスを恨んで戦争を拡大をすればさらに私のような悲しみを持つものが双方に出る
- 第二次世界大戦で対立し憎しみあったアメリカと日本。その後二国はお互いに信頼できる民主国家として今がある。私たちもそうならなければならないだろう。

殺された両親も平和を望んでいた